

愛知県政記者クラブ・愛知クラブ（東京）・都道府県記者クラブ 同時

2024年7月11日（木）

名古屋市総務局アジア・アジアパラ競技大会推進部

アジア・アジアパラ競技大会推進課

担 当 笥、立松

内 線 2230、2235 ダイヤルイン 052-972-2231

愛知県アジア・アジアパラ競技大会推進局企画調整課

調整グループ

担 当 齋藤、生綿

内 線 5476、3476 ダイヤルイン 052-954-6845

公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会
経営企画課

担 当 坂野、佐藤 ダイヤルイン 052-746-9164

第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）及び 愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会に関する国への要請について

第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）及び愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会の開催について、下記のとおり、国に対して支援要請を行うこととしましたので、お知らせします。

記

1 日 時

2024 年 7 月 18 日（木） 午後 5 時 20 分から午後 5 時 35 分まで

2 要請先

文部科学省 ※対象者調整中

（合同庁舎 7 号館（東京都千代田区霞が関 3－2－2））

3 要請内容

第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）に対する支援について（別添 1）

愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会に対する支援について（別添 2）

4 要請者

出席者名簿（別添 3）のとおり

5 取材について

- ・取材は頭撮りまでとなります。
- ・当日の取材では、必ず身分証明書を携行の上、各社の腕章を着用してください。
- ・文部科学省への入館には、合同庁舎 7 号館の入館証の発行が必要となりますので、7 月 16 日（火）午後 3 時までに愛知県アジア・アジアパラ競技大会推進局企画調整課まで、別紙様式により F A X でお知らせください。（FAX：052-951-1006）

6 問合せ先

名古屋市総務局アジア・アジアパラ競技大会推進部アジア・アジアパラ競技大会推進課
担 当 筧、立松
内 線 2230、2235
ダイヤルイン 052-972-2231
FAX 052-972-4205

<参考>大会の概要

○第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）

- ・主 催：アジア・オリンピック評議会（O C A）
- ・大 会 期 間：2026 年 9 月 19 日（土）～10 月 4 日（日）（16 日間）
- ・実 施 競 技：41 競技
- ・参加国・地域：O C A加盟の 45 の国と地域
- ・選手団（選手・チーム役員）：最大 15,000 人

○愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会

- ・主 催：アジアパラリンピック委員会（A P C）
- ・大 会 期 間：2026 年 10 月 18 日（日）～10 月 24 日（土）（7 日間）
- ・実 施 競 技：18 競技
- ・参加国・地域：A P C加盟の 45 の国と地域
- ・選手団（選手・チーム役員）：3,600～4,000 人

第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）に対する支援について（要請）

令和 6 年 7 月

文部科学大臣 盛山 正仁 殿

公益財団法人愛知・名古屋アジア・
アジアパラ競技大会組織委員会

会長・愛知県知事 大村 秀章

公益財団法人愛知・名古屋アジア・
アジアパラ競技大会組織委員会

会長代行・名古屋市長 河村 たかし

アジア・アジアパラ競技大会推進
愛知県議会議員連盟

会長 神野 博史

名古屋市会アジア・アジアパラ競技大会推進
議員連盟

会長 ふじた 和秀

第 20 回アジア競技大会に対する（2026/愛知・名古屋）支援について

アジア 45 か国・地域が参加するアジア競技大会は、オリンピックに比肩する規模を持つ、アジア最大のスポーツの祭典であり、その開催は、アジア諸国との交流を拡大し、国際平和に貢献するとともに、海外の活力を取り込み、我が国経済のさらなる成長・発展につなげていくまたとない好機である。

しかしながら、建設資材や人件費の高騰、歴史的な円安など、一地域では如何ともし難い世界全体の経済金融情勢、社会経済状況の変動により、開催経費には強い上振れの圧力がかかっており、ギリギリの歳出削減の努力をしても、なお経費の増嵩が危惧されている。

愛知・名古屋大会では、大会の質を保ちながら経費の抑制を図り、簡素で合理的、機能的でありつつ、大会の開催意義や理念をしっかりと踏まえた、新たな国際総合スポーツ大会のモデルを示したいと考えている。

その中で、先端技術の活用など様々な工夫によって準備・運営の効率化と生産性の向上を図り、人口減少・高齢化、人手不足等の社会課題の解決にもつながる、持続可能な大会を目指してチャレンジを行っていく。

第 20 回アジア競技大会の開催、成功に向けて、下記の内容について、格段のご支援をお願いする。

記

- 1 第 20 回アジア競技大会の開催を国の主要施策として明確に位置付け、大会の成功に向けてオールジャパンで積極的に推進していくこと。
- 2 厳しい状況にある大会経費のうち、物価の高騰など社会経済状況の変動等による増額分について、国において必要となる支援を行うこと。
- 3 大会の開催意義を積極的に発信して機運醸成を図り、組織委員会や開催都市と協力して、広く民間からの支援の獲得に取り組むこと。
- 4 大規模な国際総合スポーツ大会であるアジア競技大会は、選手団の出入国、輸送・交通、セキュリティ（安全確保）など、大会の準備・運営に係る分野が多岐にわたることから、国をあげた連携・支援体制を構築すること。

愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会に対する支援について（要請）

令和 6 年 7 月

文部科学大臣 盛山 正仁 殿

公益財団法人愛知・名古屋アジア・
アジアパラ競技大会組織委員会
会長・愛知県知事 大村 秀章

公益財団法人愛知・名古屋アジア・
アジアパラ競技大会組織委員会
会長代行・名古屋市長 河村 たかし

アジア・アジアパラ競技大会推進
愛知県議会議員連盟
会長 神野 博史

名古屋市会アジア・アジアパラ競技大会推進
議員連盟
会長 ふじた 和秀

愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会に対する支援について

アジアパラ競技大会は、4 年に 1 度開催されるアジア地域で最大の障害者総合スポーツ大会であり、日本では、今回の愛知・名古屋大会が初めての開催となる。

本大会の開催は、スポーツを通じた人づくりや障害のある方の社会参加の促進、国際交流・相互理解の促進など、様々な社会課題を解決していく好機であり、コロナ禍の下での開催となった東京 2020 大会の理念を受け継ぎ、レガシーとして確立していく重要な役割を担うものである。

特に、本大会は、アジア各国・地域から、様々な障害を持つ多くのパラアスリートを受け入れることから、大会の準備・運営をしっかりと行う中で、全ての人にとってアクセシブルでインクルーシブな環境を整備し、ハード・ソフトを含め、社会の変容につなげていく極めて重要な社会的意義を有している。

愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会の成功と、多様性を尊重し合う共生社会の実現に向けて、下記の内容について格段のご支援をお願いする。

記

- 1 愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会の開催を国の主要施策として明確に位置付け、大会の成功に向けてオールジャパンで積極的に推進していくこと。
- 2 アジアパラ競技大会は、その開催を通じて多様性を尊重し合う共生社会の実現に貢献する極めて重要な社会的意義を有することを踏まえ、大会経費を国が支援すること（東京 2020 パラリンピック：国 1 / 4 負担）。
- 3 大会の開催意義を積極的に発信して機運醸成を図り、組織委員会や開催都市と協力して、広く民間からの支援の獲得に取り組むこと。
- 4 大規模な国際総合スポーツ大会であるアジアパラ競技大会は、選手団の出入国、輸送・交通、セキュリティ（安全確保）など、大会の準備・運営に係る分野が多岐にわたることから、国をあげた連携・支援体制を構築すること。

出席者名簿

(敬称略)

役職	氏名
公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会 会長・愛知県知事	おおむら ひであき 大村 秀章
公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会 会長代行・名古屋市長	かわむら たかし 河村 たかし
名古屋市会アジア・アジアパラ競技大会推進議員連盟 会長	ふじた かずひで ふじた 和秀
名古屋市会 議長	たなか りか 田中 里佳
アジア・アジアパラ競技大会推進愛知県議会議員連盟 会長	じん の はくし 神野 博史
アジア・アジアパラ競技大会推進愛知県議会議員連盟 副会長	たかぎ ひろし 高木 ひろし
アジア・アジアパラ競技大会推進愛知県議会議員連盟 副会長	きとう としろう 木藤 俊郎
愛知県議会 副議長	しんかい まさはる 新海 正春

※なお、本要請には本県選出の国会議員及び公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会事務総長 村手 聡^{むらて さとし}が同行する予定です。

【締切 7月16日（火）午後3時】

FAX送付先（送付状不要）

愛知県アジア・アジアパラ競技大会推進局

企画調整課 調整グループ 宛

FAX番号 052-951-1006

取材申込書

（第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）及び愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会に対する支援要請）

報道機関名：_____

取材者氏名 (ふりがな)	報道機関所在地	当日の代表者連絡先 (携帯電話)	入館証の必要性
			要 ・ 不要
			要 ・ 不要
			要 ・ 不要
			要 ・ 不要

※取材は頭撮りまでとなります。

※当日の取材では、必ず身分証明書を携行の上、各社の腕章を着用してください。